

2013年7月9日

自由民主党総裁 安倍 晋三 殿
自由民主党福島県支部連合会 御 中

弁護士 梓澤 和幸
弁護士 中川 重徳
弁護士 杉浦ひとみ
弁護士 神原 元
弁護士 岩井 信
弁護士 田場 暁生
弁護士 高橋 右京
弁護士 河崎健一郎
弁護士 小松 圭介
弁護士 島 昭宏
弁護士 武井由起子
弁護士 中川 亮
弁護士 倉地 智広
弁護士 酒田 芳人

第1 抗議の趣旨

- 1 2013年7月4日午前9時過ぎ福島駅前のデパート中合福島店前において開催された自由民主党（以下自民党ンという）総裁であり、首相である安倍晋三氏の参議院選挙第一声の演説会において、自民党の亀岡偉民衆議院議員秘書尾形と名乗る男性ら4人（この4人の中には警察の者ですが、と名乗る警察官と思われる男性も含まれています。）が、演説会の開始直後に、Aさ

んから「総理、質問です。原発廃炉に賛成？反対？」と書かれたA3サイズの質問ボードを取り上げ、いまだに返却をしないことは表現の自由への事前抑制です。上記行為は表現の自由への強度の侵害であり、ここに抗議します。

- 2 上記1記載の、取り上げられた「総理、質問です。原発廃炉に賛成？反対？」と書かれたA3サイズの質問ボードを直ちに返却されたい。

第2 抗議の理由

福島県民であるAさんは、2013年7月4日午前9時過ぎ福島駅前のデパート中合福島店前において開催された首相、自民党総裁安倍晋三氏の参議院選挙第一声の演説会において、演説会の開始直後に、自民党の亀岡偉民衆議院議員秘書尾形と名乗る男性ら4人に取り囲まれ、脇に抱えていた「総理、質問です。原発廃炉に賛成？反対？」と書かれたA3サイズの質問ボードを意思に反して取り上げられました。

Aさんはその後もAさんを囲んだ人物の一人であり警察の者ですが、と名乗る男性から住所・氏名などを質問され、それに率直に答えました。その後、質問ボードを返すのに必要であるからと連絡先を聞かれました。Aさんは「逮捕されるのではないか、連絡先を教えたら嫌がらせをされるのではないか」との感覚を抱き、威迫的意思を感じました。あまりの恐怖にAさんはその場で泣き出しました。そして、その場を立ち去りました。応答の中で質問ボードの処理をゆだねるかのような文言があるとしてもそれは、経緯にてらせば畏怖の感情に支配されたもので決して真意に基づくものでなかったことをここに確認のため述べておきます。

Aさんは、安倍首相、自民党総裁に原発をどうするのかについて直接聞きたいという純粋な気持ちで質問ボードを作成しました。たった一人で演説会場に出かけました。声を挙げて安倍晋三氏に質問する意図もなく、ただ質問ボードを掲げることを行おうとしたのでした。この質問ボードが取り上げられたので

す。

上記男性ら4人の行為は一人の市民の純粋な意図による表現行動に対して事前に抑制をする違法性の高い行為です。Aさんが表現行為を行おうとした場所は屋外の演説会場です。そこは、誰でも聴衆として参加できる公共的空間（パブリックフォーラム）です。このような場所で参議院選挙公示直後という、国民の政治的関心が最も高まり、表現の自由が豊かに保障され、個人の意見と公党と政治に関する情報が豊かに流通することが高い価値をもって保障されなければならないときに、時の首相の演説が行われようとする場所で、一人の無辜の市民の表現行為が自民党の党員を名乗る男性によって制限されたことにわたたくしたちは誠に残念な気持ちを感じ、またこれを許してはならないという気持ちを抑えることができません。

以上の次第でわたたくしたちはここに貴党に対し頭書の申し入れを行うものです。